

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 御影石クリーナー（GS-101）
会社名 株式会社ビアンコジャパン
住所 京都市南区吉祥院長田町 47 番地
担当部門 営業企画部
電話番号 075-693-5531 FAX 番号 075-693-5522
緊急連絡先 株式会社ビアンコジャパン 営業企画部
緊急連絡電話番号 同上
整理番号 No.77-201

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性 皮膚腐食性/刺激性 : 区分 3
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分 2A

注意書きも含む GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険
危険有害性情報 皮膚刺激
重篤な眼の損傷

注意書き

安全対策 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
保護手袋 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。
応急処置 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを
着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
皮膚刺激が生じた場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

【他の危険有害性】 なし

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別	: 混合物
化学名	: -
主な成分及び含有量	: 乳酸 3% その他有機酸（食品添加物） 1%（クエン酸・コハク酸）
官報公示整理番号	: (2)-1369（乳酸）
CAS No.	: 79-33-4（L-乳酸）

4. 應急措置

必要な応急手当

一般的なアドバイス	: この安全データシートを担当医に見せる。
吸入した場合	: 吸入後は新鮮な空気を吸うこと。
皮膚に付着した場合	: 皮膚に接触した場合: すべての汚染された衣類を直ちに脱ぐこと。 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
眼に入った場合	: 眼に触れた後は多量の水ですすぐこと。 ただちに眼科医の診察を受けること。 コンタクトレンズをはずす。
飲み込んだ場合	: 飲み込んだ後はただちに水を飲ませること(多くても 2 杯) 。 医師に相談する。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状：

もっとも重要な既知の徴候と症状は、ラベル表示(項目 2.2 を参照)
および/または項目 11 に記載されている

緊急治療及び必要とされる特別処置の指示：

データなし。

5. 火災時の措置

消化剂

適切な消火剤 : 水、泡、二酸化炭素(CO2)、粉末
使ってはならない消化剤 : 本物質/混合物に対する放火剤の制限なし

特有の危険有害性

：炭素酸化物
可燃性の成分を含んだ調合剤
火災時に有害な燃焼ガスや蒸気を生じるおそれあり。

消防士へのアドバイス

：自給式呼吸器がある場合のみ危険区域に留まってもよい。
安全なゾーンまで離れるか適切な保護衣を着用して、皮膚に触れないようにすること。

詳細情報

: 消火水が、地上水または地下水のシステムを汚染しないようにする。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

作救急隊員以外への助言: 蒸気、エアゾールを吸入してはならない。

触れないようにすること。

十分な換気を確保する。

危険なエリアから避難し、緊急時手順に従い、専門家に相談のこと。

個人保護については項目 8 を参照する。

環境に対する注意事項

物質が排水施設に流れ込まないようにする。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

排水溝に蓋をすること。こぼれたら集めて結合させ、ポンプですくい取る。

物質の制限があれば順守のこと (セクション 7、10 参照)

液体吸収剤(例. Chemizorb®)で処置すること。

正しく廃棄すること。

関係エリアを清掃のこと。

参照すべき他の項目

廃棄はセクション 13 を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 眼、皮膚との接触の恐れがある場合には適切な保護具を着用する。

安全取扱注意事項 : 皮膚、目などの接触を避ける。

耐酸性手袋、耐酸性前掛け、保護眼鏡 (ゴーグル等) などの保護具を着用して作業する。

接触回避 : 作業終了後は身体、手、口、眼、顔などを良く洗う。

衣服等に付着した場合は脱ぎ捨て、よく洗ってから着用する。

漏れ、飛散しないようにする。

保管

安全な保管条件 : 直射日光及び高温・多湿を避け、室温で密閉して保存する。

安全な容器包装材料 : 情報無し。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度	: 設定されていない
許容濃度	: 日本産業衛生学会 設定されていない ACGIH (TLV) 設定されていない
設備対策	: 取扱い場所の近くに手洗い、洗眼設備を設け、その位置を明確に表示する。 作業する場所に上記設備が設けられない場合は、作業する場所近くにポリ缶或いは洗眼ビンを用意する。
保護具	
呼吸器の保護具	: 情報無し
手の保護具	: 耐酸性手袋
眼、顔面の保護具	: 保護眼鏡、保護面
皮膚及び身体の保護具	: 保護衣、前掛け
衛生対策	: この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしない 取り扱い後はよく手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など:

形状	: 液体
色	: 無色
臭い	: 有機酸臭
pH	: 2.9
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: なし (消防法の試験方法による)
可燃性	: 不燃性
爆発範囲	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対ガス密度 (空気 = 1)	: データなし
密度又は相対密度	: 1.06g/cm ³ (25)
溶解度	: 水と混和する
n-オクタン-1/水分配係数(log 値)	: データなし
発火点	: データなし
分解温度	: データなし
粘度	: データなし
動粘度	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 濃アルカリとは激しく反応し、発熱する。
化学的安定性	: 通常の取り扱いにおいては安定である。
危険有害反応可能性	: 塩素系漂白剤と反応し、有害な塩素ガスを発生するので、接触させない。
避けるべき条件	: アルカリ（塩基） 塩素系漂白剤と接触させない。
混触危険物質	: アルミニウム等の金属。
気炎有害な分解生成物	: 適当なデータがない

11. 有害性情報

毒性情報

混合物

急性毒性

経口：データなし

症状：おそれのある症状:、粘膜の炎症

経皮：データなし

皮膚腐食性 / 刺激性

: 混ぜると皮膚に刺激を生じる。

眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性

: 混合すると目に重度の障害を生じる

呼吸器感作性又は皮膚感作性

: データなし

生殖細胞変異原性

: データなし

発がん性

: データなし

生殖毒性

: データなし

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

: データなし

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

: データなし

誤えん有害性

: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

: 混合物 データなし

残留性・分解性

: データなし

生体蓄積性

: データなし

土壌中の移動性

: データなし

PBT および vPvB の評価結果

: 化学物質安全性評価が必要ではない/行っていないため、PBT/vPvB 評価データはない。

内分泌かく乱性

: データなし

他の有害影響

: データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

製品

内容物及び容器は、関連法規及び各自治体の条例等の規制に従い、原液を廃棄する場合は、産業廃棄物処理業者に委託するか、20 倍以上の水で希釈し、各都道府県の排水基準等、法の規定を守って処理を行う。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号	: 非該当
国連輸送名	: 非該当
国連分類	: 非該当
容器等級	: -

国内規制

陸上輸送	: 道路交通法の規定に従う
海上輸送	: 船舶安全法の規定に従う
航空輸送	: 航空法の規定に従う

輸送の特定の安全対策及び条件 : 運搬に際しては容器からの漏れのないことを確かめ、転倒、落下、破損のないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

国内規制がある場合の規制情報 : 非該当

15. 適用法令

物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

国内適用法令

消防法	: 危険物に該当しない。
毒物及び劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	
特定化学物質障害予防規則	: 非該当
有機溶剤中毒予防規則	: 非該当
名称等を通知すべき危険物及び有害物	: 非該当
名称等を表示すべき危険物及び有害物	: 非該当
化学物質排出把握管理促進法	: 非該当

16. その他の情報

参考文献	: NITE-Gmiccs
	JIS Z 7252:2019
	JIS Z 7253:2019

記載内容の取扱い

全ての資料や文献を調査したわけではないため情報漏れがあるかもしれません。また、新しい知見の発表や従来の説の訂正により内容に変更が生じます。重要な決定等にご利用される場合は、出典等を良く検討されるか、試験によって確かめられることをお勧めします。なお、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。また、注意事項は、通常的な取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合は、この点にご配慮をお願いします。